

千葉市内におけるヒアリの確認について

千葉市内の物流倉庫において発見されたアリについて、専門家による種の同定の結果、7月28日（木）に特定外来生物であるヒアリ（*Solenopsis invicta*）と確認されましたので、お知らせします。なお、刺傷被害等健康上の支障は生じていません。

1 経緯

7月27日（水）

- ・中国蛇口（シェコウ）から東京港を経由して、陸路にて物流倉庫に運ばれたコンテナ内で、事業者が貨物の積み下ろし時に疑わしい個体を発見。
- ・事業者が千葉県生物多様性センターに通報。
- ・千葉県がアリの死骸110個体を入手し、ヒアリ類の可能性が高いと判断。環境省関東地方環境事務所へ連絡するとともに、専門家に同定を依頼。
- ・県と市の職員で、物流倉庫内の発見箇所周辺に粘着トラップと殺虫餌（ベイト剤）を設置。

7月28日（木）

- ・当該アリについて、専門家がヒアリであることを確認。

2 今回確認されたアリについて

確認されたアリは、ヒアリの働きアリ110個体です。

3 今後の対応

発見地点周辺において、ヒアリと疑わしいアリは他に確認されていません。引き続き、関係者、関係機関と連携して周辺のトラップによる調査を継続するとともに、防除に努めていきます。

4 取材について

本件に関する現場の取材は、関係者の事業活動等へ影響を及ぼすおそれがあることから、厳に慎むようお願いいたします。

今後とも、情報提供に努めますので、関係者が風評被害により混乱したり、被害を受けることのないよう、ご協力をお願いいたします。

5 県内におけるヒアリの確認状況

7月28日（木）現在、ヒアリの確認事例は成田市（平成30年）、船橋市（令和元年）、千葉市（令和2年6月）、千葉市（令和2年9月）に続く5事例目です。

6 事業者の皆様へ

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避けつつコンテナのどの箇所にもどの程度の生きたアリ類がいるか等、状況を確認してください。

- (1) 多数の生きたアリ類の集団がいる（予想される）場合は、コンテナの扉を閉めて逃げ出さないよう静置してください。そのうえで、関係機関（港湾管理者、地方公共団体、環境省地方環境事務所等）に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。可能であれば、強粘着の布ガムテープでコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないよう対応してください。

- (2) アリ類が少数しかおらず、逃げ出す恐れのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、関係機関に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。詳しくは、以下の環境省ホームページに掲載されている「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 3.2」のP.11～27を参照してください。

【URL】 https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo_Ver.3.2.pdf

7 一般の皆様へ

- (1) ヒアリの特徴などについては、以下の環境省ホームページを参照してください。

「特定外来生物ヒアリに関する情報」

【URL】 <https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

- (2) ヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合や、ヒアリやアカカミアリの特徴等一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「ヒアリ相談ダイヤル」をご利用ください。

ア ヒアリ相談ダイヤル

0570-046-110 (IP電話の場合 06-7634-7300)

イ 受付日時

毎日9:00～17:00 (12/29～1/3は除く)

ウ その他

チャットボット(自動会話プログラム)による情報提供や相談受付等も行っています。以下のURLから、24時間、365日ご利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

【URL】 https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html

<参考>

○今回確認されたヒアリ

(千葉県生物多様性センター提供)



働きアリ

○今回ヒアリが発見された場所



地理院地図